

交通安全教室

4月16日(木)交通安全教室を行いました。

今年度は、大館警察署から講師として御協力いただきました。

4月1日から適用された交通反則通告制度(青切符)についてのお話をうかがったほかにも、歩行者シミュレータを用いての体験や実地演習等、体験を通して、考え、学ぶ機会になりました。

これらの経験を、交通安全意識の向上に役立てていきたいと考えております。

実地演習

歩行グループ、自転車グループに分かれて、それぞれ交通ルールや安全な行動について学習しました。



歩行者シミュレータ

歩行者シミュレータでは、夜間・雨天時や、交通量の多い道路の横断場面など、普段の実地演習では体験しにくい状況を想定しながら、安全確認の大切さや安全な歩行について学習しました。



〇×クイズ～小学部

KYT(危機予知トレーニング)～中学部・高等部

〇×クイズでは、交通ルールや安全な行動について、楽しく学びながら、日常生活で気を付けるポイントを確認しました。

KYTでは、歩行時や自転車走行時に起こりうる危険な場面を確認しながら、どのような危険が潜んでいるか友達同士で相談して考え、安全な行動について学習しました。



KYTで見つけた危険

- ・車の運転手が、こちらに気付いていないかもしれない。
- ・見通しの悪いところからは何かが飛び出してくるかもしれない。
- ・交通ルールを守らない人もいるかもしれない。

児童生徒の感想から



「道路の右側を歩きます」

「シミュレータが楽しかった」

「信号を守ること、車をよく見ることに気を付けたい」

「左右を見て、車が来ていないか確認してから横断することが大切だと分かった」

「学校からの帰り道に、横断歩道のないところがあるからちゃんと確認したい」

「自転車に乗って、危険なことを見付けられた。学んだことに気を付けて頑張りたい」

「交通安全に気を付けることは、命を守ることなのだと知った」